医療法人財団
きよせ旭が丘記念病院 広報誌
Kiyose Asahigaoka Memorial Hospital

Take Free
ご自由にお取りください

きよあさ通信

vol.1
2023年1月
2023年1月創刊／隔月発行

山茶花（サザンカ）

巻頭『新年のごあいさつ』

理事長　高木 由利 ／ 専務理事　箕輪 比呂志 ／ 院長　藤木 達雄
医局長　島田 祐輔 ／ 医師　金原 嘉之

連載　院内さんぽ vol.1『エントランス＆受付・会計＆外来』

- イベント『ユリサンタが療養病棟にやってきた』
- 『行ってきました！第 15 回 年の瀬マラソン in 所沢』　臨床工学技士長　髙野 知夫

新年のごあいさつ

理事長　髙木　由利

きよせ旭が丘記念病院がオープンしました！

皆様いかがお過ごしですか。今回久しぶりに原稿を書きました。30 年以上毎月書いた原稿ですが、改めて書き始めると何だか難しさを感じます。

昨年 11 月 1 日から新病院に移り 3 ヶ月が経過しました。日々感じることは、新しくてきれいだと思う以上に院内の空気の良さを感じて仕事をしています。旧病院も様々な機械を使い空気清浄をしてきましたが、新病院の空気の良さは私だけでなく入院中、特に寝たきりの方々の体調を大きく安定させてくれたのです。お恥ずかしい話しですが、今まで空気の大切さをあまり意識せず仕事をしていたようです。清瀬市は都心から然程遠くない地域ですが、緑や畑が多くきれいな水の流れる地域です。その地にきれいな空気の病院をオープンさせることができて本当に嬉しく思います。皆様も是非、検査入院して頂き一緒に空気体験をして頂けると嬉しいです。

専務理事　箕輪　比呂志

新年あけましておめでとうございます。新病院の 5 階から眺める富士山がこれまでより、一層、大きく感じます。

何気なく年始のテレビニュースを見ていて、アニメ化 30 周年記念企画「ちびまる子ちゃん展」が埼玉県川口市で昨年 9 月～今年 1 月 15 日まで開催されていることを知りました。このニュースに見入っていますとアニメのちびまる子ちゃんの名言の一部が紹介されて、その一つが私の心を掴みました。ちびまる子ちゃん曰く、「私にとっては、海も彼氏も贅沢品なのだ」でした。この時から私にとっての贅沢品に新病院と富士山が加わりました。このように改めて考えみると沢山の贅沢品に囲まれている自分を発見できます。

この機会に私が気に入っている「ちびまる子ちゃん関連名言」を紹介します。「同じ日なんて無い。一瞬も無い。自分に起こる事をよく観察し、面白がったり、考え込んだりする事こそ、人生の醍醐味だと思う」、「運というのは、何かに頼るんじゃなくて、自分で切り開くものなんだ（父ヒロシ）」“醍醐味”、“切り開く”、二つとも躍動感があって気に入っています。これらは、正しい手法で実践される「努力は人を裏切らない」に通じて、仕事は忙しいからこそ仕事を実感できて、その時々の環境下ならではの工夫をすることで能力向上にも繋がるはずです。

皆さん方も年始にあたり、日々の暮らしの中の贅沢品の数々を見つけてみませんか。

院長　藤木　達雄

新年あけましておめでとうございます。新しい広報誌での最初のご挨拶になります。

昨年 11 月に『きよせ旭が丘記念病院』として新しい病院がスタートし 2 ヶ月が経過しました。開院当初は新しい病院に不慣れだったこともあり色々問題もありましたが、ご利用下さる患者様や多くの方々からの温かいご支援のおかげで無事年を越すことができました。まだまだ修正するところも多く順風満帆とはいきませんが、干支のうさぎにちなんで大きく飛躍できる年にしたいと考えています。

今年は今までできなかったことに挑戦します。早速ですが、元旦に発熱外来を行わせて頂きました。限られた時間での外来でしたが、十数名の患者様が受診されました。東京都からの要請もあり、今後も発熱外来を行って

いきたいと考えています。また、他医療機関からの CT、MRI 等検査のみの受け入れなどを開始しており、受診なさる患者様だけでなく医療圏内の他医療機関との連携も強化していきます。

これからも新たな挑戦と絶え間ない努力を続けて参ります。どうぞ『きよせ旭が丘記念病院』を宜しくお願い致します。

医局長・消化器内科　島田　祐輔

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新病院の開院という一大イベントがあり、施設・設備も一新され、より充実した医療を提供できる体制が整ってきました。新型コロナウイルス感染症の流行も依然続いておりますが、引き続き質の高い医療の提供、対応可能な救急疾患の積極的な受け入れ等、できることから着実に臨んでいきたいと考えております。

消化器内科では上部・下部消化管、肝臓、胆道、膵臓と腹部臓器を幅広く扱っていますが、特に新病院移行後、消化管内視鏡件数が飛躍的に増加しています。検査のみならずポリープ切除や消化管止血術などの治療内視鏡もこれまで同様、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

肝臓領域では健康診断で肝機能障害を指摘された方の精密検査から重症肝硬変の治療まで幅広く対応可能です。胆道領域では年齢や基礎疾患のため外科手術が困難な胆嚢炎に対して経皮経肝胆嚢穿刺吸引術（PTGBA）が良好な治療効果を挙げています。

今後さらなる高齢化や多数の既往のある高リスク事例が増えることは確実であり、内視鏡や超音波を駆使した低侵襲医療の重要性も増してくると思われます。また、血液検査・画像検査がすぐ行えるという当院の利点も生かし、迅速・適切な診断のもと、早期発見・早期治療に繋げていきます。

新しい病院で皆様をお待ちしております。お困りの際はまずはお電話でご一報ください。

代謝内科・内分泌内科・漢方内科　金原　嘉之

新春を寿ぎ、謹んでお慶びを申し上げます。

まず、昨年の「月刊織本」6 月号におきまして、経口グルコース負荷試験を「行うことが望ましい場合」として記載した HbA1c の値に誤りがありました。お詫びして訂正致します。大変申し訳ございません。

誤）HbA1c 5 ～ 5.9%　→　正）HbA1c 5.6 ～ 5.9%

さて、代謝・内分泌内科領域では、引き続き 2 型糖尿病、脂質異常症を主体とした診療を行ってゆきます。これらの疾患は、脳梗塞や心筋梗塞などの動脈硬化を基盤とした疾患への罹患と密接に関連しております。さらに、糖尿病においては視覚障害に繋がる糖尿病網膜症や、腎機能の低下に繋がる糖尿病性腎症などといった糖尿病固有の合併症・併存症が様々な形で惹起されることが知られています。これらの疾患に対し、血糖、血圧、脂質などを多面的かつ積極的にコントロールし、少しでも合併症・併存症が生じるリスクの低減を図ることで、より良い生活習慣病の療養を実現できるよう歩んで参りたいと思います。さらに、当院で診療を行う場合、入院設備があることが大きな特性であります。糖尿病に関して外来診療でなかなか血糖コントロールが改善しない場合、3 週間程度の入院加療を行ない、諸検査を通じて状況の把握に努めると共に、食事療法、運動療法による介入とインスリンを主体にした投薬を行ない、血糖降下をもたらして参ります。また、入院診療では外来診療に比べ、より教育に時間を割くことが可能で、治療、合併症評価と並行して教育的な取り組みも行って参ります。血糖コントロールが良好な方では、4 泊 5 日で、同様の合併症評価と教育的な取り組みを行い、ご自身の糖尿病について振り返る機会を持って頂くことが可能です。昨年 11 月に新病院に移行し、設備面において面目を一新しております。ぜひこうした入院診療も積極的にご検討いただければと思います。

漢方内科につきましては、引き続き、西洋医学的なアプローチで改善に乏しい様々な病態、あるいは冷え症に代表されるような西洋医学的アプローチに馴染みづらい病状に対して、漢方医学的なアプローチでの加療を試みるというスタンスで進めて参ります。生薬を用いた煎じ薬による漢方診療も行っております。ぜひ受診につきましてご検討頂ければ幸いです。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

院内さんぽ vol.1

きよせ旭が丘記念病院内を写真でご紹介していきます

エントランス＆受付・会計＆外来

白と紺を基調とした外壁にウッドとレンガのアクセントが加わりスタイリッシュな外観になりました。建物の南側には遊歩道があります。
また、入口へは緩やかなスロープが設置されており、車椅子や足の不自由な患者様も安心してご来院頂けます。

院内に足を踏み入れると、吹き抜けから日差しがさんさんと注ぎ込み、明るく木の温もりが感じられるエントランスホールが広がります。
旧病院のオリモトホールで大活躍したグランドピアノはここに設置されています。

受付・会計・相談窓口
スギの１枚板で作られた美しく重厚感のあるカウンターで皆様をお迎えします。

テラカフェ terra cafe（売店）
治療用特殊食品も取り扱っております。

テラカフェの隣りにご飲食できるスペースを設けています。

南側の遊歩道に面した外来待合エリアは、陽の光が差し込む明るく広々としたスペースです。

診察室は白を基調とした清潔感のある空間で、患者様にもスタッフにも使いやすい動線が考えられています。

トイレなどを初めとする案内表示は木で作られた温もりのあるかわいいデザインになっています。

ユリサンタが療養病棟にやってきた

昨年のクリスマスも、恒例の理事長扮するユリサンタがたくさんのナースサンタ、あとトナカイ 1 頭と雪だるま 1 体（笑）を引き連れて、療養病棟の患者様へクリスマスプレゼントを届けにやってきましたよ！
お返しに患者様からはとびっきりの笑顔をいただきました♪ 中には涙する方もいらしたりして。。。患者様と一緒にとっても楽しいクリスマスのひととときを過ごすことができてスタッフも幸せでした♡

行ってきました！ 第15回 年の瀬マラソン in 所沢

昨年 12 月 25 日（日）、
所沢航空記念公園で、『第 15 回 年の瀬マラソン in 所沢』が開催されました。
年末の風物詩として知られるこのマラソン大会は、仮装ランの祭典で、勝負はタイムではなくコスプレなのです ^^
私はコスプレこそしませんでしたが、11 月に病院名が改称した当院はまだまだ皆様に周知されておりませんので、新病院名の入った T シャツを作り、宣伝も兼ねて参加してきました。1 周 2.2km の所沢航空記念公園内特設コースを 15 周、計 33km を走ります。私も無事、4 時間 42 分 48 秒で完走しました！ もちろん今年も参加予定です！
皆さんもご一緒にいかがですか？

透析センター 臨床工学技士
技士長 髙野 知夫

外来診療体制

午前受付　8:30 ～ 12:00（診療開始 9:00）／ 午後受付　13:00 ～ 16:30（診療開始 13:30）

			月	火	水	木	金	土
内　科		午前	金原 嘉之 齋藤 圭子 後藤 園香	金原 嘉之 齋藤 圭子	奥村 昌夫 勝矢 由紀子	島田 祐輔 齋藤 圭子 矢島 愛治	杉﨑　緑	金原 嘉之（第 1,3） 市川 健一郎（第 2,4,5）
		午後	担当医	金原 嘉之	村瀬　忠（第 2,4） 坂東　興（第 1） 担当医	矢島 愛治	島田 祐輔 金原 嘉之 西尾 康英（第 3）	市川 健一郎（第 3 除） 坂東　興（第 2,4） 村瀬　忠（第 3）
外　科		午前	藤木 達雄	藤木 達雄	担当医	担当医	藤木 達雄	藤木 達雄
		午後	担当医	担当医	担当医	担当医	藤木 達雄	担当医
呼吸器科		午前	齋藤 圭子	齋藤 圭子	奥村 昌夫	齋藤 圭子	杉﨑　緑	
		午後						
循環器科		午前	後藤 園香			矢島 愛治		市川 健一郎（第 2,4,5）
		午後			坂東　興（第 1）	矢島 愛治		坂東（第 2,4）・市川（第 3 除）
消化器科		午前			勝矢 由紀子	島田 祐輔		
		午後					島田 祐輔	
腎臓内科		午前						
		午後					西尾 康英（第 3）	
血液内科		午前						
		午後			村瀬　忠（第 2,4）			村瀬　忠（第 3）
脳神経外科		午前		佐々木 重嘉			小林 啓一	菱井 誠人（第 3）
		午後		佐々木 重嘉			小林 啓一	
整形外科		午前				森友 信彦（第 4 除）	石井 良介	
		午後				森友 信彦（第 4 除）		
心臓血管外科		午前	藤木 達雄	藤木 達雄			藤木 達雄	藤木 達雄
		午後					藤木 達雄	
泌尿器科		午前	澤﨑 晴武					高橋 さゆり
		午後						山中 優典（第 2,4）
皮膚科		午前		宮田 美穂（第 1,3）		宮田 美穂		
		午後						
内視鏡検査		午前	島田 祐輔	島田 祐輔	島田 祐輔		島田 祐輔	池田（第 4 以外）・島田（第 4）
		午後						
専門外来	腎食事療法外来	午前	高木 由利	高木 由利	高木 由利			
	糖尿病外来	午前	金原 嘉之	金原 嘉之	石井 主税			佐藤 潤一 金原 嘉之（第 1,3）
		午後		金原 嘉之			金原 嘉之	佐藤 潤一
	乳腺外来	午前						間森 智加（月 1～2 回）
	睡眠時無呼吸外来	午前	齋藤 圭子	齋藤 圭子		齋藤 圭子		
	禁煙外来	午後		齋藤 圭子				
	漢方外来	午前			金原 嘉之			

※ 予約のない方も受診して頂けますが、予約の方が優先となりますので予めご了承ください。
※ 赤文字は女性医師です。　※ 腎食事療法外来は完全予約制となります。
※ 乳腺外来診察日、休診情報などの詳細はお電話または当院ホームページにてご確認ください。

TEL 042-491-2121
（9:00 ～ 17:00）

漢方外来に関する重要なお知らせ

昨今、漢方薬のエキス剤が品薄となっており、多くの方剤について処方が極めて困難な情勢です。このため、エキス剤を用いた漢方診療の遂行が非常に困難となりつつあります。つきましては、エキス剤での診療を希望される方の初診につきましては当面お受入れを見合わせたく存じます。漢方診療をご希望される場合には、煎じ薬での診療につきましてご検討いただければ幸いです。また、ご病状によっては西洋医学的な治療をおすすめすることがあります。
大変ご不便をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

漢方外来担当医　金原 嘉之

編集・発行　医療法人財団 きよせ旭が丘記念病院 広報委員会
〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 1-619-15　TEL 042-491-2121（代表）
https://kiyoasa-hosp.or.jp